

1年生(A05)必修テスト

2005年6月 政治経済学部

2005年度 1年生対象 TOEFL - ITP 後期受験について

政治経済学部では、2003年度以降の入学者から、1年生は TOEFL-ITP 受験を必修に、2年生は TOEFL-ITP もしくは TOEIC-IP の受験を選択必修としています。

1年生の TOEFL ITP のスコアは、2年生選択科目の「英語」の登録時に前提条件となりますので、必ず全員受験してください。

(注1) 受験しスコアを取得しない場合は、2年次の英語科目は履修できません。

(注2) 入学前教育(4月以前)での TOEFL・TOEIC 受験の有無とは関係ありません。

記

対象学生：1年生全員（政治 1A051001～1A051425、経済 1A052001～1A052524
国際 1A053001～1A053163）

試験日：10月2日(日)14:00～16:30(13:00 開場)

指定日に受験できるよう日程調整しておいてください。

14:00以降の入場はできません。早めに入場してください。

遅刻は絶対にしないこと。試験の性質上、交通機関の遅延であっても
試験開始後の入室は認められませんので、余裕をもって登校してください。

試験会場：15号館各教室

試験当日に15号館にて自分の受験教室を確認してください。

試験必携物：学生証、筆記用具（HB鉛筆・消しゴム）

携帯電話を時計代わりに使用できません。（腕時計をお持ちください）

受験申込：受験のための申込手続はありません。直接、試験当日に学生証等
持参のうえ、試験教室に行き受験してください。

受験番号：受験票はあらためて発行しません。学生証が受験票となります。
試験当日の受験番号は、1111 + 学籍番号の下6桁です。

(例) 学籍番号 1A051234-X 受験番号 1111051234

試験結果：スコアを早稲田大学生協トラベルサービスセンター（17号館2階）
で配付します。

[配付期間] 10月24日(月)～11月12日(土)

【この掲示内容は、政治経済学部HPにも掲載しています】

2年生(A04)必修テスト

2005年6月 政治経済学部

2005年度 2年生対象 TOEFL-ITP、TOEIC-IP 後期受験について

政治経済学部では、2003年度以降の入学者から、1年生はTOEFL-ITP受験を必修に、2年生はTOEFL-ITPもしくはTOEIC-IPの受験を選択必修としていますので、必ず全員受験してください。

(注) 受験しスコアを取得しない場合は、3年次の英語科目は履修できません。

記

対象学生：2年生全員（転部・転科生含む）
(政治 1A041001～1A041440、経済 1A042001～1A042591、国際 1A043001～1A043217)

受験申込：TOEFL-ITPもしくはTOEIC-IPどちらかの選択受験です。
TOEICの受験を希望する場合は、次の手順をしてください。

- ・TOEFLを希望する場合は、手順の必要はありません。
- ・TOEICの手順をしない場合は、TOEFL受験となります。

申込期間：6月27日(月)～7月19日(火)
申込場所：早稲田大学生協トラベルサービスセンター（17号館2階）
申込方法：学生証を提示して、「政治経済学部2年生のTOEIC受験」と申し出てください。

試験日：10月2日(日)

TOEIC受験 = 9:30～11:45 (8:45開場)
TOEFL受験 = 14:00～16:30 (13:00開場)

指定日に受験できるよう日程調整しておいてください。

試験会場：15号館各教室

試験当日に15号館にて自分の受験教室を確認してください。

試験必携物：学生証、筆記用具(HB鉛筆・消しゴム)、TOEIC受験票(事務者のみ)
携帯電話を時計代わりに使用できません。(腕時計をお持ちください)

TOEFL受験番号：試験当日の受験番号は、1111+学籍番号の下6桁です。

(例) 学籍番号 1A041234-X 受験番号 1111041234

TOEIC受験番号：試験当日の受験番号は、11+学籍番号の下6桁です。

(例) 学籍番号 1A041234-X 受験番号 11041234

試験結果：スコアを早稲田大学生協トラベルサービスセンター（17号館2階）で配付します。

[配付期間] 10月24日(月)～11月12日(土)

[この掲示内容は、政治経済学部HPにも掲載しています]

【外国語科目履修の手引き(2005年度 P17)から抜粋】

TOEFL ITP・TOEIC IPの受験必修について (1年生後期・2年生後期)

早稲田大学では、学部授業だけではなく、オープン教育センター・エクステンションセンター・国際教育センター・留学プログラムなど、学生諸君が望みさえすれば、英語力の向上のための多様な学習機会が用意されている。これらの教育プログラムを有効に選択活用し学生の語学力の向上を図るためには、学生自身が自分の語学力を客観的に測定した上で、自分自身で対策をたて適切な学習プログラムに積極的に参加することが必要不可欠である。

政治経済学部では、2003年度以降の入学者から、1年生はTOEFL ITP受験を必修に、2年生はTOEFL ITPもしくはTOEIC IPの受験を選択必修としている(実施はいずれも後期)。1年生のTOEFL ITPのスコアは、2年生選択科目の「英語」の登録時に前提条件となり、その他の2年生以降の科目履修に際しても、これらのスコア提出が前提条件として求められる場合があるので、必ず受験すること。

詳細な日程や受験申込手続などは、3号館中庭窓口掲示板を参照のこと。

TOEIC-IP (Test of English for International Communication - Institutional Program)

TOEIC-IPとは、学校・企業・団体等を対象とした団体特別受験制度で、一般公開テストで発行される認定証は発行されないが、結果の有効性は通常、一般公開テストと同等と判断される。

近年、企業では自己啓発や英語研修の効果測定、新入社員の英語能力測定などといった目的の他、海外出張や駐在の基準などの要件としてもTOEICを利用している。

TOEFL-ITP (Test of English as a Foreign Language - Institutional Testing Program)

TOEFL-ITPとは、過去のTOEFL試験問題を使用して行われるTOEFL模擬試験にあたるものである。

TOEFLは、アメリカ合衆国の各大学の要望によって「英語圏の大学に入学して通常の授業を受けるのに必要な英語力」をはかる試験として開発されたものである。これまでは、主に留学希望者が受験していたが、大学生レベルの英語力を判定する方法としての利用も広がっている。

早稲田大学では、留学センターが窓口になっている交換留学や海外短期プログラムの参加申込資格に、学内で受験したTOEFLのスコアが利用されている。